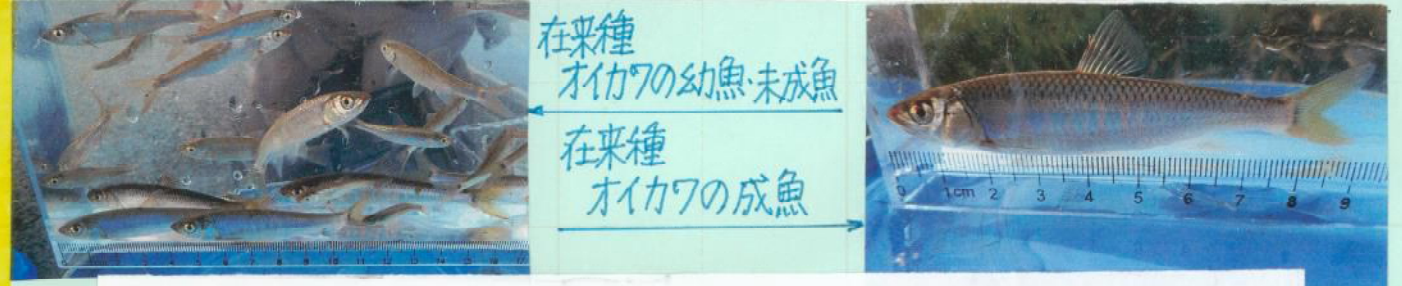
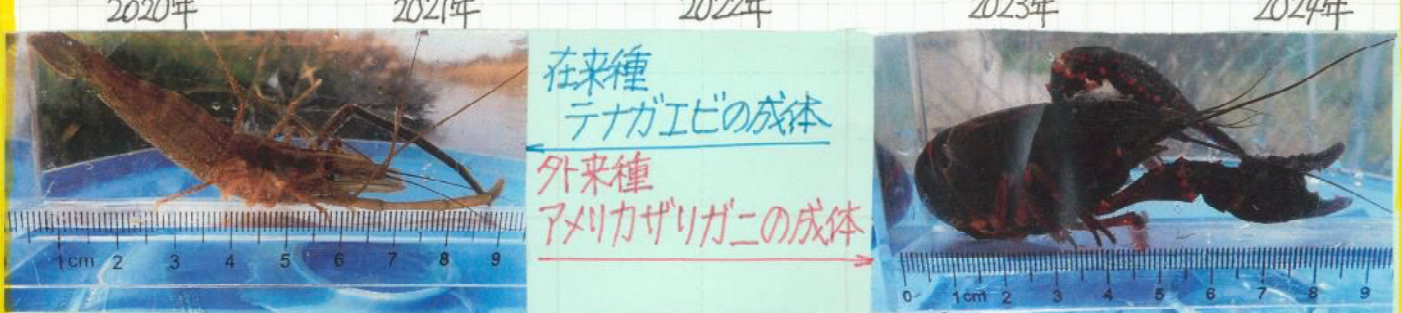


明石川は私たちがずっと調査を続けて外来種の駆除と在来種の保護を繰り返してきたので「在来種でさわめ川」に変わってきました。そして明石川で仲間たちと活動が続ける中で環境や生き物に対する思いやお互いを思いやるやさしい気持ちなど、私たちも明石川のおかげで変わることができました。

2020年から2024年の5年間に捕れた1年の捕獲数の変化

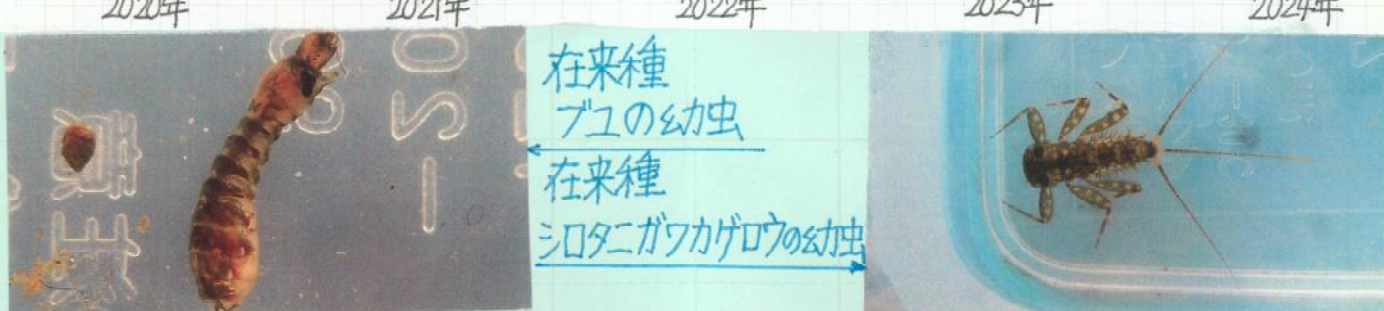


オイカワは明石川のシンボルフィッシュで、オイカワがいくつあるおカレ
で明石川がきれいになっています。



外来種
アカミガメの幼体
← 在来種
ニホンシガメの幼体 →

明石川について 明石川は、神戸市が源流で河口の明石市まで延長約26kmの小川ですが、神戸市では一番大きな川です。明石川は、源流が下流までの流域のほとんどが神戸市ですが、それは昔は流域が明石郡と呼ばれていたからです。



きれいな川から汚れた川に生息する水生昆虫のシロタガワカゲロウの幼虫が年によって増減はありますが増え始め、きれいな川に生息する水生昆虫のフユの幼虫も最初は全然いなくて最近増えてきて、明石川の変化を感じています。



高校生 サポーター (高2)

